

交換留学（派遣）帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。
- ② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。
- ③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は帰国後1ヶ月以内に所属部局教務係に提出してください。

*各項目のスペースが足りない場合は、適宜スペースを足して記入してください。

本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、E-mailは公開されません。

氏名：

学籍番号：

e-mail：

留学先大学： キール大学

留学先での所属学部・研究科： 経済学部

留学先での在籍身分： 2nd semester

留学期間： 2016年 9月 - 2017年 7月

神戸大学での所属学部・研究科： 経営学部

学年（出発時）： 3回生

本報告書記入日： 2017年 8月 19日

1. 留学先大学について

1-1. 留学先大学の「学期」について

学年開始月日： 10月 10日

学年終了月日： 7月 27日

学期：

① 10月 10日～ 2月 18日

② 4月 3日～ 7月 27日

③ 月 日～ 月 日

④ 月 日～ 月 日

1-2. 留学先大学の特長、人気のある分野等

授業が始まるのは10月24日頃からです。10日頃からオリエンテーションがあります。キール大学やキールについて知るためのプレゼンや、他の留学生と友達になるためのイベントが用意されています。

9月には留学生のためのドイツ語準備コースがあり、ドイツ語の知識がほとんどなかった私でもドイツで問題なく暮らしていけるくらいドイツ語を身につけることができました。また小旅行やセーリングなどのイベントもたくさんあり、授業が始まる前に留学生の友達を作ることができるのでおすすめです。

1-3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

主にファイナンスの授業を受講しました。基本的に講義は週に2回で1つは講義、もう1つは演習です。クラスはおおよそ20～30人くらいです。成績評価は学期末のテスト結果のみです。私の受講した授業はほとんどが講義タイプでしたが、学生が質問をたくさんして、ディスカッションの際には積極的に発言をします。

1-4. 近況報告書提出後に履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習, 復習, テスト等についてアドバイスも含めて教えてください。
1	Behavioral Finance	Prof.Dr. Alexander Klos	2 コマ	2	30	授業のスライド、演習の問題等を理解していたとしてもテストは応用問題が出るので少し難しいです。
2	International Financial Market	Prof. Dr. Thomas Lux	2 コマ	2	30	授業のスライドを理解するのが難しく、またテストも難しかったです。
3	Evening class	Sophie	2 コマ	2	20	先生が非常に面白く、楽しい授業でした。
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

1-5. 留学先大学のサポートについて記入してください。

語学面でのサポート：9月にドイツ語準備コースがあり、学期が始まってからも evening class に登録することができます。

勉学面でのサポート：インターナショナルセンターに行けば相談に乗ってもらえます。

精神面でのサポート：インターナショナルセンターに行けば相談に乗ってもらえます。

住居・生活面でのサポート：Studentenwerk という団体が寮に関してサポートしてくれます。

課外活動のサポート：インターナショナルセンターに行けば相談に乗ってもらえます。

1-6. 神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか。

はい

2. 住居

2-1. 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。（気をつけること等）

私の寮はキールで最も大きな EOH という寮でした。フラットメイトであるドイツ人男子2人と、キッチン、バスルームを共同で使っていました。

3. 生活について

3-1. 保険について

どのような種類の保険に加入したかを教えてください。

到着から1ヶ月間の旅行保険に加入しました。

また、現地で加入した保険があれば、ご記入ください。

AOKの保険に加入しました。キール大学の敷地内にAOKの事務所があるので申し込みができます。

3-2. PC（パソコン）について

PCの保有の状況：日本から持参した

住居内のインターネットへの接続の可否：接続できた

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

有線で10GBまで利用できます。

大学でのPCの使用の可否：使用できた

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や日本語環境等について記入してください。

図書館で利用できます。

3-3. 医療について

留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。

一度歯医者に行きましたが保険に加入していたので無料でした。

健康管理あるいは衛生面について特に注意すべきこと。

特にありません。

3-4. 銀行口座について

留学先でお金を引き出せるように、どのように準備・手続きしましたか。

（現地で口座開設、キャッシュパスポート利用等）

キャッシュパスポートを利用しました。また現地でSparkasseの口座を開設しました。

3-5. 異文化体験について

留学先の文化・社会（習慣の違い等）について記入してください。

お皿を洗うときは洗剤をつけてそのまますすがずに拭くことです。あまりカルチャーショックはありませんでした。

大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトをもちましたか。

タンデムパートナーや、たまたま街で会った人、友達の友達などでドイツ人と知り合うことが多かったです。

課外活動（ボランティア、インターンシップ、アルバイト等）をしましたか。

しませんでした。

留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。（安全性、外国人への態度等）

比較的小さな町なので、のどかで安全なところでした。大学が多く町に留学生が多いことから外国人に優しい人が多かったように感じます。

3-6. 留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、教えてください。

ロンドンキャリアフォーラムに参加しました。

4. 経費について

4-1. 留学期間を通して必要だった費用を記入してください。（概算で結構ですので、円価で記入してください。）

航空運賃： 片道約 700 ユーロ

住居費（月額×留学月数）： 約 230 ユーロ*12 ヶ月

食費（月額×留学月数）： 約 200 ユーロ*12 ヶ月

保険料： 約 80 ユーロ*12 ヶ月

その他： 旅行費、服、日用品など

計： 約 100 万円（留学期間全体の費用）

4-2. 奨学金を受給していた場合、奨学金についてご記入ください。

（財団等名） 神戸大学基金 , 4 万円/月
その他（渡航費支給） 円

5. アドバイス及び感想

5-1. 現地で参考となった留学先国の情報（出版物、ホームページ）を記入してください。

キール大学の公式ホームページ、オリエンテーション時にもらえる資料

5-2. 日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。

特にありません。

5-3. 留学することによって得られたことについて記入してください。

（語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等）

語学力の向上（1回生 TOEIC 600 点 → 帰国後 TOEIC 880 点）

キャリアパスの明確化（留学先で受けたファイナンスの授業が面白く、米国公認会計士試験合格を目指して勉強しています。）

異文化理解（価値観や文化的背景、言語が違う友達とコミュニケーションをする中でトラブルが起きることもありましたが、それを乗り越えてより一層異文化を理解できたと思います。）

5-4. 振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。

同じ寮の中国人男性とのトラブル。

5-5. 留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。

適切でした。特にありません。

5-6. 本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。

強く勧めます。留学前の授業に参加することで、海外での授業がどんなものか想像できるからです。

5-7. 留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。

（5段階評価，5が最も高い評価，1が最も低い評価）

- ・ 留学先大学の授業の「質」（内容，レベル等）に満足しましたか： 4
- ・ 留学先大学の学生サービスに満足しましたか： 4
- ・ 留学先の住み心地（安全性等）に満足しましたか： 5
- ・ 住居の「質」（広さ，料金等）に満足しましたか： 4
- ・ 全体として留学に係る費用は安かったと思い，満足しましたか： 5
- ・ 神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか： 5
- ・ 留学全体の総合的な評価： 5

5-8. その他 自由に記入してください。

1年間という短い期間ながらも、英語を話すことに関する抵抗感がなくなったこと、自分自身に対する自信がついたこと、将来自分が何をしたいか明確に目標が持てたことなど、成長できたと感じるが多かったです。非常に充実した1年間でした。

6. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書に添付して送ってください。

(デジタル画像をお願いします。)

6-1. 神戸大学では所属部局教務係及び国際交流課にて、留学を考えている学生のために報告書を閲覧できるように保管します。あなたは、本報告書を閲覧資料とすることに同意しますか。（あなたの氏名，学籍番号，メールアドレスは公開されません。）

*担当部署（所属部局又は国際交流課）が本報告書の原本を保管します。あなたが閲覧資料とすることに同意しない場合であっても、あなたの状況等を把握するために及び本プログラムを改善するために、学内の関係部署に転送することがあります。

はい

6-2. あなたの本報告書の一部を引用して、本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

はい

6-3. もし写真を提出する場合、あなたの写真を報告書とともに閲覧資料とすることに同意しますか。

はい

6-4. もし写真を提出する場合、あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

はい

6-5. 国際教育総合センターが実施する「海外留学フェア」にご協力いただけますか。（留学体験を発表するなど）

*ご協力いただける場合、後日、留学生センター教員よりあなたに連絡することがあります。

はい

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料となります。

本報告書の提出先は以下のとおりです。原則として e-mail で提出してください。もし、e-mail を使用できない場合は、郵送又はファックスで提出願います。